

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
金山町	金山町	平成28年～令和2年	平成28年～令和2年

1 目標の達成状況

(生活排水処理)

指標	現 状 (平成26年度)	目 標 (令和2年度) A	実 績 (令和2年度) B	実績目 標※3
総人口	2, 277	1, 978	1, 899	—
公共下水道	81 3. 6%	130 6. 6%	125 6. 6%	89. 8% 100%
集落排水施設等				
合併処理浄化槽等	785 34. 5%	1, 000 50. 6%	861 45. 4%	35. 3% 67. 7%
未処理人口	1, 381	818	880	89. 0%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

(生活排水処理)

【公共下水道】

公共下水道については、平成24年度に事業計画区域の全地区の整備が完了した。目標が達成されなかった要因として、住民の高齢化及び町の総人口減少に伴い公共下水道の汚水衛生処理人口が減少したことが考えられる。

【合併処理浄化槽等】

合併処理浄化槽については、処理人口が76人増加したが、目標が達成されなかった要因として、住民の高齢化及び町の総人口減少に伴い合併処理浄化槽の汚水衛生処理人口が減少したことが考えられる。加えて計画の汚水衛生処理人口及び汚水処理人口普及率の目標設定が過大であったため、目標と実績に乖離が生じてしまった。

【未処理人口】

未処理人口については、合併処理浄化槽を中心とした各処理施設の整備によりおおよそ500人の未処理が解消された。目標未達成の理由としては、①公共下水道への接続費用、浄化槽接続費用の個人負担分が大きいかこと。②町の少子高齢化・人口減少により後継者が見込めない等の理由により単独処理浄化槽や汲み取り便槽からの転換が進まないこと。
以上が要因として考えられる。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和7年度まで

循環型社会形成推進交付金を活用し、合併処理浄化槽整備区域の住民を対象に汲み取り便所から合併浄化槽への転換を推奨し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に向け公共浄化槽等整備推進事業を進めることとしたい。
あわせて、公共浄化槽等整備推進事業制度の周知を、これまで以上に広報や町のホームページ等で情報発信をし、合併浄化槽への転換に係わる普及啓発を実施したい。

(都道府県知事の所見)

改善策にもあるとおり、広報や町のホームページ等で情報発信をし、合併浄化槽への転換に係わる普及啓発を実施するなど、引き続き汚水処理未普及解消の促進が図られるよう努められたい。